働者との連絡をとる事もたゞ決議に終つて、實質的には何の影響ももたなかつた。この惨な報告に對して、嘲笑又はブベツを持つなら、それは猿の尻笑ひに等しい 婦人部を通じて日本に於ける無產婦人運動の微力は、單に婦人運動者の奉仕でない。婦人闘士が力及ばざる時には、强力な援助と積極的な働きがけが必要である。この意味に於て、婦人部は形式上の備へものでもなく、被壓迫無產婦人大衆を强固な大衆と正流な指導の下におくべき重大なる任務を負ふものである。

故に、婦人部の構成は眞面目に周到なる壓迫の下になすべきである。今年度のこの惨な、哀れなこの報告を礎石としてヒツパクせる狀態によつて、無產婦人大衆を反動の魔の手に渡さゞる樣、周密なる組織闘爭方針を婦人部に於て 起こされることを切望して報告に代へる。

第十三節 事業部報告

部長 平野學
主任 粕谷忠雄
同 酒井清一

一

事業部は黨、合同後黨組織の未整理と財政的窮乏とに制約せられて自らその事業も限定せざるを得なかつたが、殊に八、九十の三ケ月に亘る府縣會選擧は黨の全勢力を集中的に闘つた爲め事業部もこの闘爭への參加に依つて獨自の活動の範圍が狹ばめられた。

然し第一、九月五日「黨員手帳」を作製し、我黨の全容を黨員に知らしめた。これと同時に「我黨の闘爭方針」解說書を出版する決定を見て、その起草を調査部に依囑してあつたが、引續く闘爭の爲めの今日迄遂に脫稿を見なかつたのは殘念である。

第二は、滿蒙戰爭と第二世界大戰の危機に照應して黨の反對闘爭の一部面として「如何に戰爭反對を闘ふ可きか」を出版した。

第三は黨徽章及び黨章の作製である。常任會議の決定に依つて黨徽章及び黨歌の募集を爲しそれが作製に努力したが、黨歌は未定のまゝである。第三は黨員日記の作製で、主として書記局の助力に依つて一九三二年版を發行することが出來た。

二

以上の出版方面以外に、十一月映畫班の設立を見るに至つた

結果、[illegible]たので、[illegible]遺族を組織し、[illegible]として、鉄[illegible]宮崎龍介、平野學。未だ實際的活動には入つてゐないがその基本的準備を急ぎつゝあるから來年度は 充分の活躍が出來るであらう。

三

左に事業部收支計算書を掲げる。

事業部會計報告

（黨結成以來十一月末日迄總計高）

收入ノ部	
パンフレット賣上高	八九・二二圓
本部ヨリ借入高	一五・〇〇圓
舊黨ヨリ繰越高	一〇・四六圓
個人寄附金	一〇・〇〇圓
計	一二四・六七圓
支出ノ部	
パンフレット買入代支拂高	一一圓五十錢
交通費	三圓三九錢
電話及通信費	一〇圓六七錢
引繼買入代	・八〇錢
印刷費（手帳）	三五・〇〇圓
印刷（反戰パンフ）	四〇〇・〇圓
計	一〇一・三六圓
差引殘高	二三・三五圓

全國勞農大衆黨役員

顧問
杉山元次郎　高野岩三郎
松谷與二郎　山崎今朝彌
堺利彥

會計監査
吉川守國　磯崎眞助
宮本官次

書記長
麻生久

中央執行委員（×印は常任）
×三輪壯壯　×河野密
×山崎剣二　×阿部茂夫
×田所輝明　×中村高一
×沼淺稻次郎　×宮崎龍介